

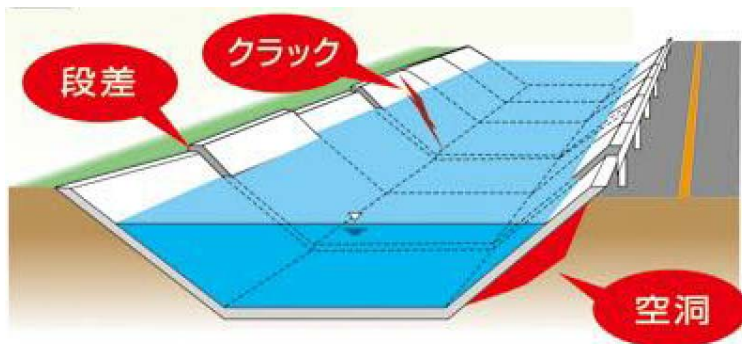
武蔵水路改築工事の概要

武蔵水路とは利根川と荒川を結ぶ延長14.5kmの導水路

- 1. 都市用水の導水
- 2. 浄化用水の導水
- 3. 周辺地域の内水排除

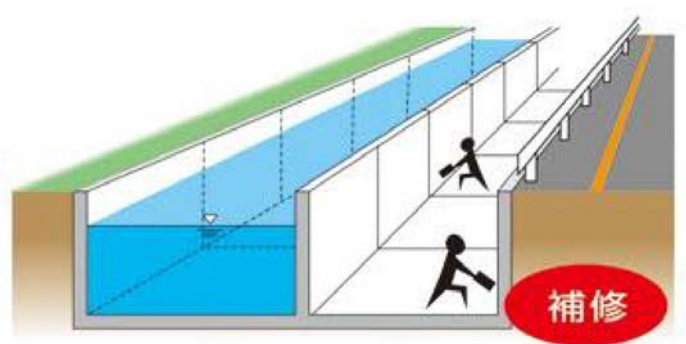


改築前



- ・ 地盤沈下に伴う水路損傷
- ・ 通水能力が約30%低下
- ・ 水路崩壊の危険性
- ・ 耐震性不足

改築後



- ・ 導水しながら維持補修が可能
- ・ 安定通水機能の回復
- ・ 内水排除機能の強化
- ・ 施設の耐震化

地元への配慮について

武蔵水路改築工事は**地元の方のご理解とご協力のもと**進められています。

あいさつ



現場付近で地元の方にあったら笑顔での挨拶を心掛けましょう。

苦情・要望対応



即答は避け、できれば相手方の連絡先をお聞きして●●職員に連絡。

騒音・振動抑制



不要な空吹き禁止や仮囲いの設置等、極力低減させる配慮を。

心得

- ・「工事をさせていただいている」という気持ちを忘れないようにしましょう。
- ・騒音や振動について、「もし自分の家が近所だったら…」という立場で考えましょう。

一斉清掃



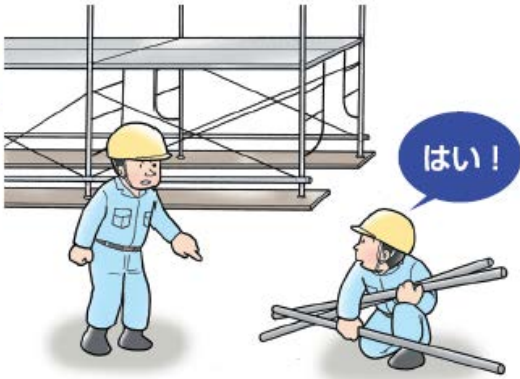
毎週金曜日は一斉清掃の日です。朝礼後の20分間、全員で現場内及び現場周辺のごみを拾いましょう。

●●の安全基本行動

一声かけ お互いに一声かけて 安全確認

声をかけあい、危険な行動をなくしましょう！

長尺物は
二人作業で！



例：顔色悪いよ！
危ないよ！
つまずくよ！
注意して

現地KY 現地での 作業前に 安全確認

自分の身を守るため 作業する現場で行いましょう



例：高所では必ず
安全帯を！
吊り荷の下に
入らない！
作業台の昇降は
手がかり棒で！

指差喚呼 指をさし 大きな声で 安全確認

声を出し、安全を再確認しましょう！

玉掛け
ヨシ！



例：玉掛けヨシ！
地切りヨシ！
巻上ヨシ！

現場の災害の多くは、
などから起こります。
安全基本行動を習慣化して不
安全行動をなくしましょう！
ぼんやり、うっかり、
横着、思い違い

私は守ります。

作業時の服装について

常時着用

ヘルメット



前後に名前を明記
夏期は日除を取付

長袖作業着



ケガ防止のため
袖まくりは原則禁止

安全靴



短靴、長靴、足袋
どのタイプでもOK

重機運転時脱具

反射チョッキ



昼夜を問わず全員
着用

ライフジャケット



タイプによって作動方法が
異なるので事前に確認

安全帯



水路上等の危険
個所では二丁掛け

操作レバーに引っ掛かり重機の誤動作につながるので運転中は脱ぐこと！

作業に応じて着用

作業用手袋



ゴム製、革製、布製
作業に適したものを選定

保護メガネ



眼に異物が混入する
危険がある作業時は着用

防塵マスク



粉塵作業時及び
溶接作業時は着用

油流出防止対策

作業構台の養生



<p>1.構台上での給油禁止 水路直上では絶対禁止。やむを得ない場合は水路上から外れていれば可とする。</p>	<p>2.最大積載荷重表示 積載可能な最大重量の重機名称を表示してもOK</p>
<p>3.転落防止柵 構台周囲にH95cm以上の手摺と中棧及びH15cm以上の幅木が必要。</p>	<p>4.漏油対策 覆工板上に防災シートと鉄板を敷設し、漏油防止としてシート端部を立ち上げる。</p>

油緊急対策セット



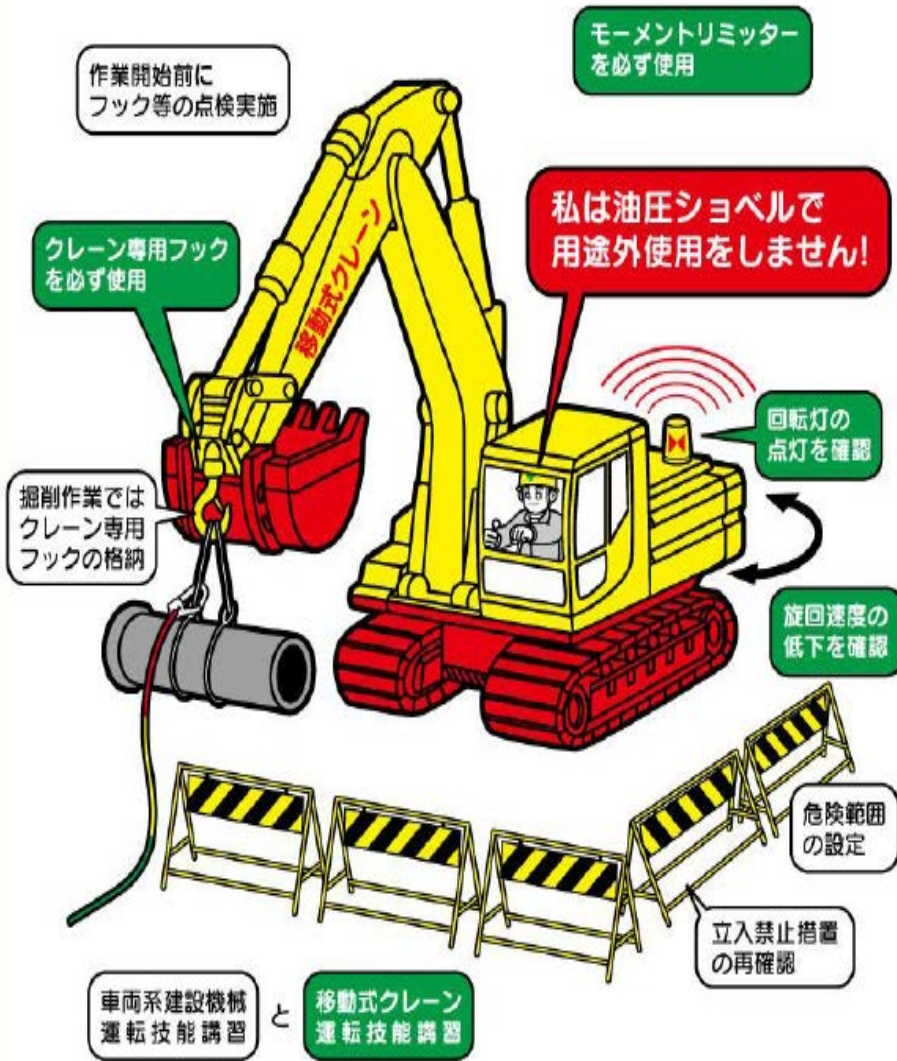
オイルポンジ 吸着マット 油とりクリーナー



以上3点を格納した箱と処理したものの回収用の箱をセットにして各構台に配置する。
また、パイラー・バイプロ作業箇所にも配置すること。

油圧ショベルについて

揚重作業時の注意事項



各種養生

バケットフック封印



機体転倒防止のため、バケットフックによる揚重作業は禁止。

油圧ホース養生



油圧ホース損傷時の飛散防止のため、吸着マットかサニーホースで養生。

安全バッグ携帯



作業指示書、資格者証、点検表を保管し、機体に持込受理証を貼付け。



揚重作業について

ラフテレーンクレーン

1.オペレータの遵守事項

- ①前面に●●登録員証の掲示 ②AML解除キーは●●職員に預ける
- ③資格者証・作業指示書の携帯 ④始業前点検の実施。

2.クレーンセット時の注意事項

- ⑤無理な場合を除きアウトリガーは原則全張り出し。
- ⑥軟弱地盤は1.5×3.0m以上の敷鉄板で養生。
- ⑦タイヤは四輪とも浮かすこと。

3.作業上の注意事項

- ⑧常に緑ランプ（90%未満）での作業を心掛ける。
- ⑨作業中のモーメントリミッター解除は厳禁！！
- ⑩支障物直下で作業を行なう場合は空頭リミッターを設定。



3・3・3 運動

玉掛けよし! 玉掛けして**3秒**確認

荷のバランスは良いか?
巻上げ用ワイヤは垂直か?

3秒

玉掛者等

退避よし! 玉掛者等は**3m**以上離れる

荷振れに備える!

3m

玉掛者等

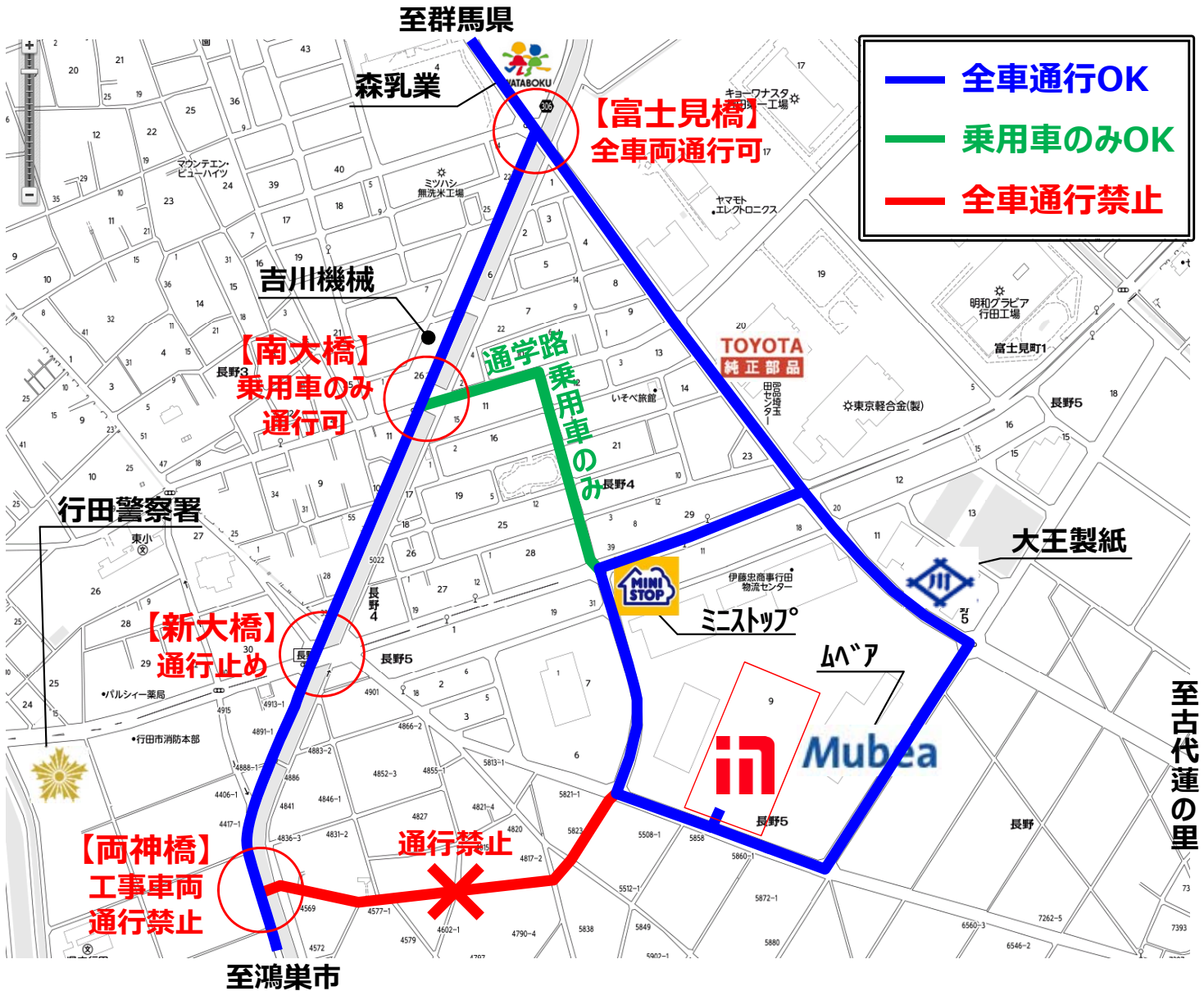
地切りよし! 地切りはゆっくり**30cm**以内

荷の安定確認!

30cm

玉掛者等

車両運行ルール



駐車時の注意事項



1. 車両プレート掲示

全ての工事車両はダッシュボードにプレートを掲示。

2. キーの抜き取り

運転席を離れる場合は必ずキーを抜取る。

3. 出船駐車

緊急時すぐ発進できるように進行方向を前に向けて駐車。

4. 歯止めの設置

歯止めの位置は特に定めておりません。

鋼矢板圧入作業について

半川上の注意事項



地上部の注意事項



交通安全

交通誘導



① 一般車両優先

工事車両の誘導は一般車の切れ目を狙って行う。

② 信号機優先

規制帯の中であっても信号機が点灯している場合は、あくまで信号機優先。

③ 誘導旗の使用

原則誘導旗による誘導を実施。但し、強風時等は誘導棒を使用。

④ 合図は大きくはっきりと

初めて通行する方でも分かりやすいよう大きくはっきりとした誘導を。

⑤ 看板は見やすい位置に

距離に余裕を持った見やすい位置に看板を配置。

運搬車両



① 過積載厳禁

最大積載荷重を事前に確認する。
(ダンプトラック含む)

② 積荷高さ3.8m以下

架空線等への接触を防止するため、出発前に確認すること。

③ 長尺物明示

資材が車両からはみ出して運搬する場合は、先端に赤旗か標灯を取付け。

④ ユニック車帆立運転禁止

全国で架空線切断事故が後を絶ちません。必ずブームの格納確認を。

⑤ 路上待機の禁止

近隣への迷惑となり危険なので、事前に職員に待機場所を確認。

その他の共通ルール

作業中止基準

大雨	1回の降雨量が50mm以上の雨
強風	10分間の平均風速が10m以上の風
地震	中震以上の地震（震度4以上の地震）
雷	稲妻から雷鳴までの時間が10秒以内になった時

基準に達したら事務所から作業中断指示を出しますが、タイムラグが発生しますので、危険を感じたら担当職員の判断で迅速に行動してください。



昇降階段明示



支障物明示



ポンプ車下面養生



離席時キー抜取



火気取扱時の設備



所定場所での喫煙

禁止事項



カバー・ハンドルなし



アースなしケーブル



溶接棒付けっ放し



ユニック前方吊り



3分以下ワイヤー



半ドラムの使用



ハシゴの固縛なし



脚立の使用



トラロープ用途外

上記事項は原則禁止となっております。
やむを得ない事情がある場合は●●職員にご相談ください。